



# 下諏訪町消防団第七分団 小型ポンプ操法の部 県大会準優勝おめでとう!



7月28日に「第61回県消防ポンプ操法大会・第28回県消防ラッパ吹奏大会」が飯田市で行われ、諏訪地区の代表として出場した下諏訪町消防団第七分団が、小型ポンプ操法の部で準優勝を果たしました。

大会では、優勝した安曇野市とわずかな差で2位となりましたが、タイムだけでみればトップの成績でした。

同日、下諏訪駅前通りにて凱旋パレードを行い、選手や各分団幹部等、約60人が参加しました。

沿道には団員の家族や地域住民の方々が集まり「おめでとう」と声を掛けました。



〈準優勝を飾った第七分団の皆さん〉



〈6月に行われた下諏訪町の大会では、町内の消防団員の皆さんが、それぞれ訓練の成果を発揮しました。〉





「小型ポンプ操法の部出場」の第七分団の選手の皆さんから

①操法の訓練・大会の感想／②今後の消防団の活動についてコメントをいただきました。

①朝早くからの訓練は大変でしたが、皆で助け合い、話し合い、協力してやってきました。諏訪地区大会優勝を目標に訓練をしてきて、それを達成し、県大会で準優勝することができました。大会では雰囲気にもれずに、訓練の成果を出すことができました。



1番員・長崎丈さん

②消防団の活動は操法だけではなく、地域と地域の皆さんの生命と財産を守るために様々な訓練や活動もしています。しかし、大変なことだけでなく、家族慰安や分団旅行など楽しいイベントもたくさんあるので、皆さんの入団をお待ちしています。

①今年も諏訪地区大会優勝、県大会出場を目標に4月から訓練を行いました。選手は30代中堅と20代若手の混成で、分団の仲間の協力、経験豊富な先輩方の指導の下、忙しい中でも皆が情熱をもって真摯に取り組んでくれた結果、県大会準優勝を勝ち取ることができました。



指揮者・宮川寛行さん

②消防団として活動できるのは、地域の皆様や先輩方、家族の多大なご理解とご支援によるものです。安心安全のため、今後も様々な訓練に努めたいと思いますが、有事への対応は消防団全体で多くの人の力が必要です。地域、大切な人を守るため、皆さんの入団をお待ちしています。

①長期に渡る早朝訓練は何度も心の折れることがありましたが、周りの仲間、先輩に支えられ何とかやってこれました。諏訪地区大会優勝、県大会の舞台に選手として挑戦できたことを嬉しく思います。何年も通して自分を育ててくれた七分団と支えてくれた皆様には感謝感謝です。



3番員・竹花知実さん

②操法では、学ぶ立場から教えていく立場へ、分団の活動では、火事や災害などに備えて自分のできることを増やしていき、様々な活動に取り組んでいきたいと思っています。苦楽を共有できる大切な仲間に出会えます。皆さんの入団をお待ちしています！

①長きに渡る訓練を終え、最高のチームに支えられ、県大会では日々の訓練の成果を披露できました。準優勝という結果でしたが、この歳(30歳)になってこんなに嬉しい経験ができるのも、素晴らしい出会いのおかげです。最高でした。感謝しかありません。ロックンロール！



2番員・前田敏和さん

②このところ火災や自然災害が日本各地で発生しています。もし、地元で発生したら…。その準備として、私たちは防火、防災に関する知識を深め、日々活動しています。今後も住民の方の生命や財産を守るために、探求心をもって消防団活動に努めていきたいと思っています。

今回の県大会ではおかげさまでモチモチして、準優勝という結果を得ることができました。長期間にわたり激励・応援をいただきました関係各位に、誌面をお借りしまして厚く御礼申し上げます。また、最高の結果を残してくれた選手たち、そして一致団結で渾身のサポートを行ってくれた七分団全員に感謝いたします。

分団では操法のみならず地域の安全安心のために、日頃から定訓や防災活動にも励んでいます。いざというときは現場に駆けつけ、火災・水害を最小限に抑えたり、また人が多数出る行事では警備を行うなど、活動は多岐にわたります。活動を通じて得られた仲間は、まさに一生付き合える宝物になります。様々な感動を与えてくれる消防団活動への参加をぜひお勧めいたします。

下諏訪町消防団第七分団長 大和康人

